

講義科目4-14

手術学総論モデル・コア・カリキュラム

全体目標

手術を実施する際には、様々な基礎知識ならびにそれに裏付けられた技術が必要である。手術学総論では、これらに関わる理論的で安全な手術実施の方法を理解する。

(1) 手術の歴史的発展と特性

一般目標：

手術治療の歴史的発展、手術という治療法の特性を修得する。

到達目標：

- 1) 手術治療の歴史および手術治療の特性を説明できる。
- 2) 手術治療法を選択する際の基準を説明できる。

(2) 無菌法と消毒法

一般目標：

無菌手術に必要な器材の無菌法および消毒法を修得する。

到達目標：

- 1) 滅菌、殺菌、消毒に用いられる機材および薬を説明できる。
- 2) 滅菌、殺菌、消毒の方法とその適応およびそれぞれの長所、短所を説明できる。
- 3) 化学的滅菌法に用いられる主要な薬の特性と毒性を説明できる。

(3) 手術創と感染

一般目標：

手術創の感染とその防御法を修得する。

到達目標：

- 1) 細菌汚染による手術創の分類を説明できる。
- 2) 手術創感染の原因と防御法を説明できる。

- 3) 抗菌薬による予防および治療的使用方法を説明できる。

(4) 手術器具および手術室

一般目標：

手術器具の名称と使用法に関する基礎知識および手術室における機器・設備について修得する。

到達目標：

- 1) 一般的な手術器具とその使用法を説明できる。
- 2) 手術器具の準備と保管法を説明できる。
- 3) 手術室に必要な機器・設備を説明できる。

(5) 手術の準備

一般目標：

無菌操作に必要な術者および術野の準備法について修得する。

到達目標：

- 1) 手術時の手洗い法および手術用手袋の装着法を説明できる。
- 2) 手術時の服装、履物について説明できる。
- 3) 術野の準備と消毒について説明できる。

(6) 手術手技

一般目標：

手術の基本手技について修得する。

到達目標：

- 1) 組織切開法、切除法、止血法、組織の取扱い、洗浄、吸引などの基本手技を説明できる。
- 2) 結紮法の種類と方法およびその適応を説明できる。
- 3) 縫合材料、各組織の縫合法を説明できる。

(7) 手術創の管理**一般目標：**

術後の手術創の管理法について修得する。

到達目標：

- 1) 術創に用いる被覆材料および包帯材料を説明できる。
- 2) 汚染創に対する治療法を説明できる。

(8) 低侵襲手術**一般目標：**

動物の組織に与える侵襲を少なくする手術法を修得する。

到達目標：

- 1) 内視鏡手術、関節鏡手術の概要を説明できる。